2016年度

エクセレントNPO大賞

Excellent NPO Awards

第4回 募集要項

自らの使命のもとに社会の課題に挑み広く市民の参加を得て課題解決に向けて成果を出していること。
また、そのために必要な責任ある活動母体として一定の組織安定性と刷新性を維持している組織。
それが「エクセレント NPO」の条件です。

主催：「エクセレントNPO」をめざそう市民会議
（認定NPO法人言論NPO内）

共催：毎日新聞

協賛：日本たばこ産業株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、
株式会社りそなホールディングス、日本生命保険相互会社

協力：READYFOR株式会社、株式会社LITALICO、上智大学

NPO法人の設立数はいまや5万団体、一般社団法人は5万団体を超えました。数は増えたものの、その大多数は経営や透明性の面での力が乏しく、社会の自発的な課題解決に取り組む以前に、市民とのつながりが弱く、社会を大きく変える力にはまだなっていません。

「『エクセレントNPO』をめざそう市民会議」(以下「市民会議」)では、こうした非営利組織の組織力としての脆弱性や市民とのつながりが希薄である点に当初から問題意識を持ち、その質の競争をもたらし、強く豊かな市民社会への良循環をつくり出すために、非営利の世界での社会変革のモデルとなるNPOの要因分析を続けてきました。そして、3年間にわたる作業の末、2010年には望ましい非営利組織像としての「エクセレントNPO」の概念を打ち出し、「市民性」「課題解決力」「組織安定性」の3つを基本条件とする、組織評価の体系としての「エクセレントNPO」の評価基準を公開し、その普及活動に取り組んできました。

本大賞の表彰は2012年より実施しておりますが、2016年度より、これまでの応募内容、世界の潮流に鑑み、評価基準を改定し、審査の過程にクラウド・ファンディング※1を取り入れました。これは、市民からの共感度を見るためで、エクセレントNPOの評価基準の「市民性」を審査する際の大事な情報を提供することになります。また、より多くの人々が審査の過程に参加することを意味しています。

あなたも優れた非営利組織を目指して、新たな「エクセレントNPO大賞」に挑戦してみませんか。多くの団体のエントリーをお待ちしております。

募集要項

【応募資格】

国内外における社会貢献を目的とした市民による日本国内のNPOなど種々の民間非営利組織
(法人格の有無不問) ※自薦・他薦可

【応募期間】

2016年7月8日(金)～8月17日(水)

【応募方法】

本賞にご応募の方は以下の書類をダウンロードし、メール(enpo@genron-npo.net)にてご提出ください。

①応募団体プロフィール
②自己採点表
③事業のアピール(第2次審査:クラウド・ファンディング※1に向けて)
※第2次審査に進む団体は、別途、クラウド・ファンディング用の資料をご提出いただくことになります。
(写真・プロダクトの紹介)
④事業報告書、年次報告書など事業概要が分かるもの (PDF、もしくはURLを記載)
⑤会計報告書 (PDF、もしくはURLを記載)
⑥代表者及び役員リスト (PDF、もしくはURLを記載)
※①～③については、所定の書式を「エクセレントNPO大賞運営事務局」ホームページ
(http://www.excellent-npo.net/) よりダウンロードすることができます。
※提出書類は下記事務局までメールにてお送りください。

【審査方法】

2016年度より新たな審査方法を導入しました。第1次審査は書面審査、第2次審査はクラウド・ファンディングを用いて広く人々にアピールしていただきます。ここでは、第1次審査で選ばれた団体に臨んでいただきます。第3次審査は書面審査および第2次審査の結果を参考に受賞団体を決定します。なお、審査期間中の個別団体の審査内容についてはお答えできませんので予めご了承ください。

【審査委員】(敬称略)

小倉和夫(国際交流基金顧問)、島田京子(横浜市芸術文化振興財団専務理事)、古賀攻(毎日新聞社論説委員長)、目黒公郎(東京大学生産技術研究所教授)、近藤誠一(近藤文化・外交研究所代表、元文化庁長官)、田中弥生(大学改革支援・学位授与機構教授)、安原健郎(株式会社LITALICO) ほか予定(2016年6月現在)

【賞】

受賞団体には賞状、賞金を贈呈するほか、毎日新聞紙上などにて受賞についての記事を掲載し、フォーラムなどのイベントにご参加いただく予定です。賞の構成については右ページをご参照ください。

【表彰】

2016年12月上旬に東京都内で表彰式を行います。ノミネート団体には選出の旨、事前にご連絡させていただきます。

【事務局】

応募受付・審査進行管理:「エクセレントNPO」をめざそう市民会議事務局
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-8-1 茅場町1丁目平和ビル1階 言論NPO内
Tel. 03-5643-5537(平日9時半から17時半迄受付) Fax. 03-5643-5538(24時間受付)
Eメール = enpo@genron-npo.net

http://www.excellent-npo.net/

賞の構成

「エクセレントNPO」の基本条件である「市民性」「課題解決力」「組織安定性」に基づき、下記の3つの賞を用意いたします。また、各受賞団体の中から最も優れたNPOとして、2016年度の「エクセレントNPO大賞」が決定されます。なお、基本条件の詳細については、言論ブログ・ブックレット⑰『改訂版「エクセレントNPO」の評価基準「エクセレントNPO」を目指すための自己診断リスト―初級編―』をご参照ください。

◆エクセレントNPO大賞 <賞状・賞金50万円>

「エクセレントNPO大賞」は、以下の3賞の受賞者の中から、エクセレントNPOの34の評価基準を考慮して選考します。(ただし、一定の水準を超える組織がない場合は、該当者なしとする場合もあります)
※大賞受賞団体への賞金は、下記の賞金に加算して贈呈いたします。

◆市民賞 <賞状・賞金50万円>

「市民賞」は、非営利組織の活動が広く市民に開かれ、参加の機会が幅広く提供されており、市民が活動に参加することによって、一人ひとりが市民として成長できる場が十分に提供されている団体に与えられる賞です。ここでは、非営利組織と市民がどれだけつながりを持ち、市民参加の受け皿になっているのかが評価の視点となります。

◆課題解決力賞 <賞状・賞金50万円>

「課題解決力賞」は、自らの使命のもとで、社会的な課題解決に向けて成果を出している団体に与えられる賞です。ここでは、課題を具体的に把握しているかどうか(=課題認識)やそれを解決する方法やシナリオがあるか(=課題解決の方法)、あるいは自発的に課題に取り組み、また、成果をどう実現しているのか(=自立性)などが評価の視点になります。

◆組織力賞 <賞状・賞金50万円>

「組織力賞」は、責任ある活動主体としてガバナンスが機能し、経営の持続性、安定性と刷新性をうまく共存させている団体に与えられる賞です。ここでは、不安定な財政状態をいかに克服しているのか、資金調達や活動における規律や倫理性が不足していないか、活動や組織を持続可能なものにするための工夫がなされ、効果をあげているかなどが評価の視点となります。

※1 **クラウド・ファンディングとは**……群衆(Crowd)と資金調達(Funding)を合わせた造語で、インターネットを活用して不特定多数の人から資金を集める仕組みです。より多くの人に、あなたの団体の使命と問題意識、プロジェクトの目的を伝え、寄付による賛同と支持を得ることにつなぐことができます。第2次審査に進む場合、専門家のサポートを受けながらこのクラウド・ファンディングに挑戦していただきますが、この過程を通じて社会へのアピール力を高めることが期待されます。

本表彰の取り組みは開催にあたり、日本たばこ産業株式会社様、東日本旅客鉄道株式会社様、株式会社りそなホールディングス様、日本生命保険相互会社様、READY FOR株式会社様、株式会社LITALICO様、上智大学様 などからご支援をいただいております。

「エクセレントNPO大賞」の審査について

「エクセレントNPO大賞」の審査は、エクセレントNPO評価基準を用いて行われます。第1次審査では、この基準から15基準をもとに審査します。第2次審査では、第1次審査で選ばれた団体に、クラウド・ファンディングの場でアピールしていただきます。その結果は、最終審査において、「市民性」等を審査する際の重要な参考情報を提供することになります。2016年度より、新たにクラウド・ファンディングによる審査を組み入れたのは、まさに「エクセレントNPO」が目的とする非営利組織と市民とのつながりをより豊かにするための試みでもあります。

◎本賞応募の際の自己評価基準

◉市民性

- □ ボランティアの機会が人々に開かれ、その活動内容はわかりやすく伝えられていますか。
- □ ボランティアに対して感謝の気持ちを伝える工夫をしていますか。
- □ 寄付者に安心感を持ってもらえるように寄付の使途や成果などについて報告をしていますか。
- □ あなたは、活動に加わる参加者（会員、寄付者、ボランティア等）に対して、あなたの組織の活動を通じて、社会的課題への気づきや共感を得る共有する工夫をしていますか。

◉課題解決力

- □ あなたの組織は取り組んでいる問題やテーマを把握し、明確に理解していますか。
- □ あなたの組織は取り組む課題の背後にある原因や理由を見出そうとする姿勢や視点を持っていますか。
- □ あなたの組織は取り組む課題のみならず、それに影響している制度や慣習など、社会の仕組みにかかわる問題解決も視野に入れていますか（社会的インパクトの視点）。
- □ あなたの組織は、事業を予定どおり実施したことだけでなく、事業の対象（人および自然環境などの人以外のものも含む）へのプラスの影響や変化を成果として目指していますか（アウトカム目標）。
- □ リーダー役を担う者は、課題解決のために中心的な役割を担い、また組織内外の専門家、資金などの資源を組み合わせ、それらをうまく機能させるためにコーディネーション力を発揮していますか。
- □ あなたの組織は、目標（アウトカム目標）に基づき成果を出しており、それを根拠（データや事例）をもって説明できますか。
- □ あなたの組織が取り組む課題、使命や目標を広く社会に理解してもらうよう努めていますか。

◉組織力

- □ 組織の全体像が明確に説明されていますか（HP等に、組織の目的、活動内容、連絡先、事業報告書、会計報告書、役員一覧等が説明されている）。
- □ 広く多様な主体から資金を集め、特定の資金源に過度に依存するリスクを回避できるように収入多様性を維持していますか。
- □ 資金調達のプロセスは透明で、公序良俗に反する行為による資金は受け取っていませんか。
- □ 組織の独立性、中立性を維持していますか（これは政府、自治体、企業、寄付者、他団体などとの関係を否定するものではありません。むしろ、こうした主体との協力や議論が大事だからこそ、自らの立ち位置の中立性や独立性が確保されていることが肝要であるという意味です）。

＊上記基準による自己評価表に加え、「事業のアピール」を記してください。あなたの組織の事業から一つを選び、その目的、目的を達成するための活動内容等を下記のポイントに沿って具体的に記してください。この内容は、第2次審査で実施するクラウド・ファンディング掲載の可否を判断するための重要な情報になります。

＊本表彰は自己評価が適切に行われたかを重視して審査が行われます。全項目において満点をつけるのではなく、組織や活動における課題を見据え、その課題を克服するための工夫や対応を示すことが重要です。こうした点に注意して適切な自己評価結果を記してください。

これまでの表彰については「エクセレントNPO」をめざそう市民会議のホームページをご覧ください。

http://www.excellent-npo.net/